

平成 24 年度事業報告書

1 事業実施の報告

東日本大震災にて交流拠点の施設である道の駅よつくら港が被災し、大きな損失を受けたが復興に向けた活動を行い、多くの支援のもとに交流館が完成し8月11日に再オープンすることができ、四倉漁港を中心とした観光交流拠点づくりに向けて、行政と協働で取り組み、体験交流等を通して農水産業の振興を図り、もって地域の活性化を図った。

(1) 農林漁業による地域の活性化を図る事業

①農林水産促進事業

東京電力福島第一原子力発電所の事故により、農林水産の生産者は風評被害に苦しまされている中、特に漁業者は今だに先の見えない休漁が続いている。

道の駅よつくら港交流館直売所を中心に地産地消・消費拡大を図った。

(2) まちづくりに関する他団体、行政、企業等との活動提携による地域活性化事業

①よつくら元気プロジェクト事業

いわき市の子ども、保護者 59 名と東京都港区の区民まつりに参加し、農産物の風評被害払拭および広報活動を実施した。

②被災地復興支援事業

被災地に元気と活気を取り戻そうと各種イベントを開催し、復興に向けたよつくらを全国に発信した。

③再生可能エネルギー促進事業

道の駅よつくら港交流館を民間施設による防災拠点施設の機能として、再生可能エネルギー太陽光を利用した、太陽熱利用温水、太陽光発電、蓄電施設を設置した。

④地域振興施設復興支援事業

ヤマト福祉財団の東日本大震災支援により、地域振興施設「道の駅よつくら港交流館」を再オープンし、復興のシンボルとして全国に情報発信した。

⑤屋内遊び場確保事業

原発事故による子ども達のストレス・運動不足解消に大型テント内に遊具 10 基を設置し、10月20日にキッズランドとしてオープン、3月末までに 3,700 人の子供たちが利用した。

⑥民間企画提案事業

地域関連携として、会津三島町に子ども、保護者 63 名がサイの神雪まつりに参加し、地域伝統や地域工芸を体験し、故郷ふくしまを実感した。

(3) まちづくりに関する公共施設の管理、運営事業

①道の駅よつくら港漁港施設管理業務委託

道の駅よつくら港漁港施設の維持管理、環境美化を推進した。

②道の駅よつくら港情報館指定管理

道の駅よつくら港情報館は復旧途中であり、情報館機能を代替え施設として交流館にて道の駅利用者の利便性と情報提供を図った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
農林漁業による 地域の活性化を 図る事業	農林水産促進事 業	h 24. 4. 1 ～ h 25. 3. 31	いわき市 四倉町	23人	いわき市内外	108,708
まちづくりに関 する他団体、行 政、企業等との活 動提携による地 域活性化事業	よつくら元気プ ロジェクト事業	h 24. 10. 9 ～ h 25. 3. 25	東京都港区 山形、新潟	6人	いわき市内 東京都港区	2,117
	被災地復興支援 事業	h 24. 6. 7 ～ h 25. 3. 31	いわき市 四倉町	6人	いわき市内外	3,136
	太陽熱利用促進 支援事業	h 24. 8. 1 ～ h 24. 11. 30	いわき市 四倉町	5人	いわき市	4,250
	太陽光発電促進 事業	h 24. 9. 18 ～ h 25. 2. 28	いわき市 四倉町	5人	いわき市	46,165
事業連携による 地域活性化事業	地域振興施設復 興支援事業	h 24. 4. 1 ～ h 25. 3. 31	いわき市 四倉町	5人	いわき市内外	3,924
	屋内遊び場確保 事業	h 24. 7. 14 ～ h 25. 3. 31	いわき市 四倉町	5人	いわき市内外	1,201
	民間企画提案事 業	h 25. 2. 1 ～ h 25. 3. 20	いわき市 四倉町	5人	いわき市内外	1,168
	うつYOSA in いわき	h 24. 11. 10 ～ h 24. 11. 20	いわき市 四倉町	5人	いわき市内外	126
まちづくりに関 する公共施設の 管理、運営事業	道の駅よつくら 港漁港施設管理 業務委託	h 24. 4. 1 ～ h 25. 3. 31	いわき市 四倉町	7人	いわき市内外	749
	道の駅よつくら 港情報館指定管 理	h 24. 4. 1 ～ h 25. 3. 31	いわき市 四倉町	5人	いわき市内外	5,128
まちづくりに関 する広報誌の発 行、情報交換及び 情報発信事業	情報発信事業	h 24. 4. 1 ～ h 25. 3. 31	いわき市 四倉町	28人	いわき市内外	79